

# 第2次 白馬村スポーツ推進計画



令和2年4月

白馬村

# 目 次

<u>第1章 計画の基本的な考え方</u> . . . . .	1
計画策定の趣旨	
計画の位置づけ	
計画期間	
計画の構成	
計画の基本理念	
<u>第2章 これまでの取り組み</u> . . . . .	3
基本方針① スポーツによる健康増進	
基本方針② 子どもが日常的にスポーツに取り組むことができる環境づくり	
基本方針③ スポーツ競技者の競技力向上	
基本方針④ 地域の特性を活かしたスポーツ環境の整備	
基本方針⑤ スポーツ施設の整備及び充実	
<u>第3章 計画の基本方針と施策の展開</u> . . . . .	8
基本方針① ライフステージに応じたスポーツの推進	
基本方針② 子どもが日常的にスポーツに取り組むことができる環境づくり	
基本方針③ スポーツ競技者の競技力向上	
基本方針④ 地域の特性を活かしたスポーツの推進	
基本方針⑤ スポーツ施設の整備及び充実	
<u>第4章 基本方針に対する施策推進及び整備</u> . . . . .	17
施策の推進 / 計画の検証・評価	
〈白馬村スポーツ推進委員会設置要綱〉 . . . . .	18
〈第2次白馬村スポーツ推進計画策定委員会名簿〉 . . . . .	19
〈策定委員会の検討経過〉 . . . . .	20
〈資 料〉 . . . . .	21

## 第1章 計画の基本的な考え方

### ■ 計画策定の趣旨

本村は、豊かな自然環境の恩恵を受け、昭和初期頃より登山やスキーを中心としたスポーツが盛んであり、多くの村民及び観光客に親しまれてきました。また、1998年冬季長野五輪ではスキー競技の開催地として世界中から注目を浴び、ウインタースポーツのメッカとして発展してきたことは周知の事実です。

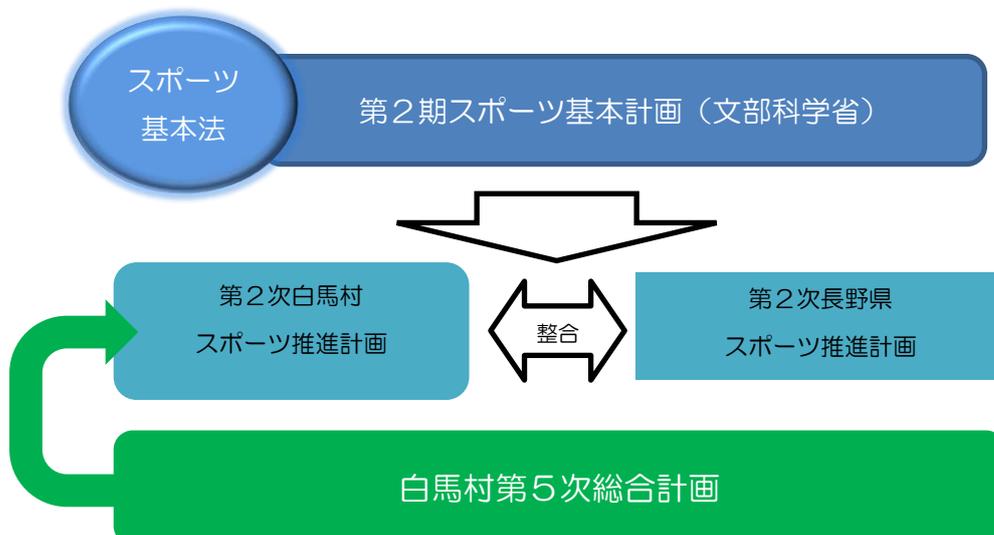
本村では、平成27年4月に「白馬村スポーツ推進計画」を策定し、村民の健康保持や増進、体力の維持や向上を図り、スポーツを気軽に楽しむことができる環境を整備し、村民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、また、スポーツイベントの開催等によるスポーツツーリズムの推進や、競技力向上に向けた支援等、様々な施策に取り組んできました。

近年、村民を取り巻く環境は日々変化をし、国際化の進展や価値観・ニーズの多様化、運動をする子どもとしない子どもの二極化、少子化の進展等による運動部活動や団体競技のチームのあり方など、新たな課題も出てきています。

現行の「白馬村スポーツ推進計画」の計画期間（H27～R1）の満了にあたり見直しを行い、新たに出てきた課題解決にも取り組むべく、今後5年間のスポーツ推進に関する計画を策定するものです。

### ■ 計画の位置づけ

本計画は、国の第2期スポーツ基本計画及び長野県の第2次スポーツ推進計画との連携を図り、「白馬村第5次総合計画後期計画」に対応する体育・スポーツ分野の個別計画として位置づけ、今後のスポーツ振興のために必要な具体的施策の推進計画とします。



## ■ 計画期間

令和2年度（2020年度）を初年度とし、令和6年度（2024年度）を目標年度とする5ヵ年間を対象とします。

## ■ 計画の構成

第1章：計画策定の趣旨、計画の位置づけ、計画期間、計画の基本理念

第2章：これまでの取り組み

第3章：基本方針に対する施策推進及び整備

第4章：施策推進体制の整備

## ■ 計画の基本理念

スポーツへの参画機会の創出と環境整備に努めることは健康増進と地域の活性化へと繋がり、活力ある村の未来のためには必要不可欠です。

また、本村出身のスポーツ選手が世界や全国を舞台に活躍することは、私たち村民に対して多くの夢や感動、勇気を与えてくれるだけではなく、村民のスポーツへの関心や参加促進、更には地域の一体感の醸成を図れる等、スポーツの力は無限大です。

これらのことから、本計画の基本理念を次のとおりとします。

# スポーツの力で未来を拓く

～スポーツを通じて、白馬の活力と、村民の健康を願って～

## 第2章 これまでの取り組み

現行の「白馬村スポーツ推進計画（H27～R1）」では、5つの基本方針のもと様々な施策に取り組んできました。その主な取り組みと成果を示します。

（○印は計画に対して実施したもの、・印は必要に応じ追加して実施したもの）

### ■ 基本方針① スポーツによる健康増進

#### （1）スポーツに親しむ機会の充実

- 白馬村体育協会や（一社）白馬村スキークラブ等と連携した各種教室、イベント、大会の実施
- スポーツ推進委員会と連携した体力年齢向上プロジェクト、体力テストの実施
- 白馬村スポーツ祭、村民運動会、村民スキー大会等の実施
  - ・スポーツ推進委員等への情報提供や研修実施

#### （2）生涯スポーツの推進

- 各種教室やイベントの開催、支援
- 白馬村体育協会競技スポーツ団体の活動支援、助成

#### （3）高齢者、障がい者スポーツの推進

- 長野県体育センター等が開催する研修への参加
- 障がい者スポーツ体験イベントの実施
- 公民館による講座の実施

〔達成目標の状況〕

達成目標	目標値	実績値	備考
1年間で何らかのスポーツをする成人の割合	90%以上	88.4%	H28 長野県データ
運動する人のうち、週1日運動する成人の割合	45%以上	49.3%	H28 長野県データ
白馬村体育協会等主催教室の開催数及び参加者数	24 教室 4,500 人	13 教室 4,751 人	H30 実績

〔取り組みの結果〕

各関係機関の協力により、教室の参加者数を増やすことが出来ました。教室数については、要望の多いものに特化したため減っていますが、実施回数は増えています。イベントや大会については、これまで参加しなかったもしくは、参加できなかった方もおり、アプローチ方法や、情報発信のあり方を検討する必要があります。また、ライフスタイルやニーズ、価値観が多様化しており、対応が十分ではありません。

■ 基本方針② 子どもが日常的に楽しくスポーツに取り組むことができる環境づくり

(1) 子どものスポーツ活動の充実

- 少年スポーツ祭の実施、村民運動会における子どもの種目の設定
- 各種教室や体験会の開催、支援
- 白馬村スポーツ少年団の活動支援、助成

(2) 子どもの体力向上の推進

- 保護者、指導者向け研修会の実施
  - ・中学校運動部活動支援、部活動運営協議会を通じた課題共有
  - ・部活動指導員の配置

(3) 学校体育の充実

- 水泳科目およびダンス科目における指導者派遣の実施
- 備品の更新、補充、整備の実施

〔達成目標の状況〕

達成目標	目標値	実績値	備考
中学生のスポーツ実施率 (運動部活動等に加入又は未加入でも実施)	80%以上	男子 93% 女子 84%	R1 実績 (週1時間以上の実施率)
小学生のスポーツ実施率 (スポーツをときどきする又はほとんど毎日する)	75%以上	男子 91% 女子 88%	R1 実績 (週1時間以上の実施率)
子どもの全国体力・運動能力テストの平均点 小学生5年生男子	55点以上	57.42点	R1 実績 県平均 54.11点

〔取り組みの結果〕

幼児を対象とした教室が好評で、また各スポーツ団体の活発な活動や活躍が多く見られ、全国体力・運動能力テストでも高い得点を出しています。その反面、運動をする子どもとしない子どもの二極化の進展や、少子化等による団体競技のチーム編成のあり方、放課後にスポーツをする機会・場所・指導者の不足等、新たな課題も出てきています。



【スポーツ少年団交流会における研修】



【少年スポーツ祭（小学生）】

■ 基本方針③ スポーツ競技者の競技力向上

(1) 選手のレベルに応じた指導体制の確立

- 白馬村体育協会スポーツクラブによる幼児期プログラムの実施
- 白馬村体育協会及び白馬村スポーツ少年団、(一社)白馬村スキークラブへの支援、助成

(2) 指導者の育成、支援

- 研修会の実施、情報提供、支援
- 理学療法士、アスレティックトレーナーによる講習会の実施

(3) 選手の育成、支援

- 白馬村体育協会および白馬村スポーツ少年団への支援、助成
- 白馬村体育協会、白馬村スポーツ少年団、(一社)白馬村スキークラブ主催大会への支援、協力
- 世界大会、全国大会の開催及び支援
- 白馬村スポーツ功労賞表彰等の実施
  - ・白馬村競技スポーツ大会出場激励金交付要綱の制定

[達成目標の状況]

達成目標	目標値	実績値	備考
白馬村スポーツ功労賞等受賞者数	36名以上	23名・2団体	H30実績
白馬村スポーツ少年団登録者数	400人以上	324人	R1実績
白馬村体育協会競技スポーツ団体登録者数	1,400人以上	1,035人	R1実績
(一社)白馬村スキークラブ競技登録者数	70人以上	52人	R1実績
白馬総合型地域スポーツクラブ登録者数	450人以上	—	H28より登録制廃止

※平成31年4月1日より、白馬総合型地域スポーツクラブの事業は白馬村体育協会が引き継いで行っています。

[取り組みの結果]

少子高齢化や取り組む競技の多様化等が進み、目標人数には届きませんでした。しかし、これまで実績のなかった競技での世界大会・全国大会出場が増えており、平成31年4月には白馬村競技スポーツ大会出場激励金交付要綱を制定し、多数該当者が出ています。その中には、村内の指導体制が整っていない競技での活躍もありました。

■ 基本方針④ 地域の特性を活かしたスポーツ環境の整備

(1) 自然を活かしたスポーツ環境づくり

- 施設の環境整備の実施
- スポーツツーリズムの推進にもつなげる各種スポーツイベントの開催、支援
- 公民館によるはくば塾、白馬里山道中の実施

(2) 四季に応じたスポーツへの取り組みの推進

- （一社）白馬村スキークラブ協力によるスノースポーツ教室の実施

(3) スポーツツーリズムの推進

- 白馬スノーハープクロスカントリー大会の開催
- ながの銀嶺国体（H28）、FIS ノルディックコンバインドワールドカップ白馬大会（H29）の開催
- FIS サマーグランプリジャンプ白馬大会、白馬国際トレイルラン、Freeride World Tour、アルプスあづみのセンチュリーライド、各種スキー大会及び記録会等の支援、協力

〔達成目標の状況〕

達成目標	目標値	実績値	備考
スポーツ観光客数（スキー観光＋山岳観光）	1,053 千人以上	979 千人	H30 実績
白馬スノーハープクロスカントリー大会出場者数	2,700 人以上	2,288 人	R1 実績
FIS サマーグランプリジャンプ白馬大会来場者数	6,200 人以上	6,400 人	H27～R1 平均
白馬村体育協会スキー教室参加者数 ※H30 より（一社）白馬村スキークラブにて運営	150 人以上	72 人	H30 実績

〔取り組みの結果〕

白馬村の地域特性を活かした、世界規模・全国規模の大会やイベントの種類が増え、多くの方が運営ボランティア等で携わり、交流の機会も生まれました。合宿等でも多くのアスリートが白馬村を訪れていますが、村民のスポーツ活動との接点がありませんでした。



【ながの銀嶺国体 開始式】



【FIS ノルディックコンバインドワールドカップ 白馬大会】

■ 基本方針⑤ スポーツ施設の整備及び充実

(1) 公共スポーツ施設の整備・充実

- ジャンプ競技場ノーマルヒル改修工事、競技処理システム改修工事、アウトラン人工芝改修等
- スノーハープ A・C コース木橋等改修工事、多目的コース等舗装改修工事等
- グリーンスポーツの森授乳スペース設置工事等
- 村営南部グラウンド改修工事、夜間照明設備修繕工事等
- 北部トレーニングセンター屋根修繕工事等
- ウイング 21 高屋根改修工事等

(2) 施設の適正利用及び有効利用

- 利用団体や区等と協力した施設整備の実施
- 白馬村体育協会や白馬村スポーツ少年団を通じた、ルールの徹底や自主的な清掃の呼びかけの実施
- 利用料見直しの実施
  - ・スポーツ庁や全日本スキー連盟と連携し、ナショナルトレーニングセンターの機能強化ディレクター1名を新たに配置

〔達成目標の状況〕

達成目標	目標値	実績値	備考
白馬村社会体育施設等利用者数	220 千人以上	144 千人	H30 実績

〔取り組みの結果〕

白馬村体育協会やスポーツ少年団の登録者数やチーム数が減り、目標には届きませんでした。しかし、子どもの活動を中心に、積極的な利用が目立ちます。施設の整備については、安全で有効的な施設になるよう優先順位の高いものから毎年行っていますが、スポーツに限らない活動での利用も増えており、多目的利用可能な部屋の充実や冷暖房設備の設置等、新たなニーズが出ています。また、予約システムのニーズもあります。



【改修された南部グラウンド】



【ウイング 21】

### 第3章 計画の基本方針と施策の展開

#### 【基本方針①】 ライフステージに応じたスポーツの推進

村民の誰もが、それぞれのライフステージに応じて、いつでも身近なスポーツへの取り組みができるよう、スポーツイベントやスポーツ教室の開催等を推進し、スポーツをする人を増やします。

#### 〔現状と課題〕

- ・白馬村体育協会スポーツクラブ、スポーツ推進委員会等の活動により教室への参加者が増えています。
- ・近年スマートフォンの普及やインターネット環境の向上により、その利用に多くの時間が充てられており、運動をする人とならない人の二極化が進んでいます。
- ・ライフスタイルやニーズ、価値観が多様化し、取り組まれているスポーツも多様化しています。
- ・村のスポーツイベントへの若年層の参加者が少なくなっています。
- ・冬季間の積雪によりスポーツの機会や場所が制限されています。
- ・高齢者や障がい者がスポーツに取り組める環境の整備が充分になされていません。
- ・「eスポーツ」について広告やメディアで見たり、聞いたりすることが増え、世界大会も開催されています。白馬村でも今後の動向に注視し、研究していく必要があります。

#### 〔取り組み事項〕

##### (1) スポーツに親しむ機会の充実

###### ①初心者、未経験者対象のスポーツ教室等の開催・支援

- ・白馬村体育協会スポーツクラブやスポーツ推進委員会等と連携・協力して教室を開催し、幅広いニーズに対応できるよう運動機会の充実を図ります。

###### ②村民対象のスポーツイベントの開催・支援

- ・白馬村スポーツ祭や村民運動会、村民スキー大会では、幅広い年齢層の人々が楽しく参加できるよう内容の充実を図ります。
- ・村民が対象となる、各種スポーツ団体主催のイベントや大会へ協力をします。

## (2) 生涯スポーツの推進

### ① 幼少期から成人までを対象としたスポーツ教室の開催・支援

- ・ 白馬村体育協会スポーツクラブやスポーツ推進委員会等と連携・協力して教室を開催し、幅広いニーズに対応できるよう運動機会の充実を図ります。
- ・ 指導者の情報を把握・整理し、指導者派遣等の仕組みを整えます。

### ② スポーツを通じたコミュニティづくりの推進

- ・ スポーツやスポーツイベントを通じて、幅広い世代における交流を促進します。
- ・ 各スポーツ団体を核としたコミュニティづくりを支援します。

## (3) 高齢者・障がい者スポーツの推進

### ① 高齢者スポーツ活動の支援

- ・ 高齢者の健康保持を図るとともに、他の機関と連携し、高齢者が身近でかつ積極的にスポーツに取り組めるよう環境づくりを目指します。

### ② 障がい者スポーツ活動への協力

- ・ 障がい者のスポーツ大会の開催に積極的な協力を行います。また、障がい者スポーツ活動の周知を行い、障がい者スポーツへの理解を深めます。
- ・ 施設のバリアフリー化等による、利便性の向上を図ります。

[達成目標：令和6年度]

達成目標	目標値	備考
成人の週1回以上のスポーツ実施率	65%	国及び長野県の目標と同一 H28 県実績 49.3%



【スマイルボウリング】



【体力年齢向上プロジェクト】

## 【基本方針②】子どもが日常的に楽しくスポーツに取り組むことができる環境づくり

生涯にわたって健康で豊かな生活を送れるよう、子どもの頃からスポーツの習慣化を図ると共に体力づくりの基礎を養うべく環境を整備します。

### 〔現状と課題〕

- ・ 幼児を対象としたスポーツ教室等が好評であり、幼少期にスポーツへ取り組むことへの保護者の関心の高さが伺えます。
- ・ 取り組んでいるスポーツや取り組み方が多様化しています。
- ・ 小学5年生の体力・運動能力テストの平均点は、男女ともに国、長野県の平均を上回っています。
- ・ スマートフォンやインターネットの普及等により、運動をする子どもとしない子どもの二極化が進んでいます。
- ・ 放課後に運動をする機会、場所、指導者の充実を図る必要があります。
- ・ 親子参加型の教室、イベントが限られています。
- ・ 中学校の運動部活動や、団体競技におけるチーム編成のあり方が変化してきており、社会体育や近隣地町村等との連携がこれまで以上に求められます。

### 〔取り組み事項〕

#### (1) 子どものスポーツ活動の充実

##### ① 保育園・幼稚園、小学校、中学校との連携

- ・ 各学校等における体力向上のための活動に対し、外部講師の派遣や資料提供等の支援を行います。

##### ② スポーツ機会の提供

- ・ スポーツの楽しさを感じてもらえるよう、身近に取り組めるスポーツを用いてスポーツの場の提供を支援します。
- ・ 白馬村体育協会スポーツクラブやスポーツ少年団、(一社)白馬村スキークラブにおいてスポーツ教室や入部体験会等を実施し子ども達がスポーツに興味・関心が持てるよう支援します。
- ・ 関係機関と連携し、放課後等にスポーツに取り組める環境づくりを支援します。

##### ③ 学校体育・運動部活動と地域スポーツの連携

- ・ 各学校等と課題を共有し、多様化するニーズの受け皿として白馬村スポーツ少年団や白馬村体育協会スポーツクラブにおいて社会体育活動の充実が図られるよう支援します。
- ・ 運動部活動への部活動指導員の配置を支援します。

#### ④学校体育の学習指導の支援

- ・各学校における体育学習の授業に対し、白馬村スポーツ少年団や白馬村体育協会、(一社)白馬村スキークラブ等から専門的な指導者を派遣し学校体育へ支援を行います。
- ・充実した学校体育が行われるよう、施設や備品の整備を推進します。

#### ⑤近隣市町村との連携

- ・スポーツ機会の充実が図れるよう、近隣地域と連携したイベントの開催や団体競技におけるチーム編成の推進を支援します。

### (2) 子どもの体力向上の推進

#### ①学校における体力づくり支援

- ・体力向上に向けた取り組みを図るため、その活動を支援します。

#### ②親子参加型スポーツ企画の充実

- ・幼少期のスポーツの重要性や取り組み方を保護者に理解してもらうとともに、スポーツを通して親子の絆を育む取り組みを支援します。

### (3) 指導者の育成・支援

#### ①研修会の開催・支援

- ・関係団体と協力した研修会の開催や積極的に情報提供をし、多様化するニーズに応じた指導者の確保、育成を支援します。

#### ②指導者ミーティングの開催

- ・指導者間の情報交換を支援し、各施策の促進を図ります。

[達成目標：令和6年度]

達成目標	目標値	備考
子ども向け教室の年間開催数	150回	H30実績 131回
子ども向け教室における満足度	80%	続けたいと回答した率
子どもの全国体力・運動能力テストの平均点 小学生5年生男子	57点	R1実績 57.42点 R1県平均 54.11点



【キッズ・ジュニアプログラム】



【B&Gプール オープンイベント】

### 【基本方針③】 スポーツ競技者の競技力向上

全国や世界で活躍できるトップレベルの競技者の育成・強化を村民の協力を得ながら推進します。

#### 〔現状と課題〕

- ・本村出身の選手が全国大会や国際大会に出場することにより村に活気を与えています。
- ・スキー競技以外のスポーツでも全国大会で活躍する選手が増えています。
- ・スポーツ庁NTC事業の委託事業により、白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場がスキー（ノルディック複合）のナショナルトレーニングセンターに指定されています。
- ・後継者不足やニーズが多様化する中で指導者の確保が課題です。
- ・トップアスリートの技術や経験を直接学べる機会が充分にありません。

#### 〔取り組み事項〕

##### （1） ニーズに応じた指導体制の確立

###### ① スポーツの基礎指導とその応用

- ・技術力の向上には、発達段階に応じて組織的かつ一貫性をもった育成が必要です。指導体制を充実させるため、白馬村体育協会や（一社）白馬村スキークラブ等の関係団体と連携して整備します。
- ・継続的な指導者の人材確保を促進します。

###### ② スポーツ少年団への支援

- ・各競技の一貫指導体制によるジュニア世代からの選手育成を支援します。
- ・スポーツ少年団の育成を図るため、施設の整備や使用料の減免等で支援します。

##### （2） 指導者の育成・支援

###### ① 研修会の開催・支援

- ・関係団体と協力し、定期的に指導者を対象とした研修会を開催し、指導者の資質向上を目指します。
- ・指導者の資格の取得等に対する支援や協力を検討します。
- ・長野県体育センター主催の研修会への参加を支援します。

###### ② 指導者ミーティングの開催

- ・白馬村スポーツ少年団、白馬村スキークラブの指導者ミーティングを開催し組織間での交流や情報交換を支援します。

### (3) 選手の育成、支援

#### ①白馬村体育協会加盟団体への支援

- ・白馬村体育協会競技スポーツ団体の選手の技術力向上のため、施設の整備や使用料の減免等で支援します。

#### ②全国や国際大会で活躍できる選手の育成

- ・国民体育大会や全国規模での大会又は国際大会での成績向上を図るため、白馬村体育協会及び（一社）白馬村スキークラブと連携し、選手の育成・強化に努めます。
- ・全国や国際大会において優秀な成績を収めた選手へは各種表彰を行い、更なる意識の高揚を図ります。

#### ③競技大会の開催、誘致

- ・子どもや競技者が高いレベルの競技に触れる機会を設けるため、競技大会を誘致します。
- ・白馬村体育協会及び（一社）白馬村スキークラブ主催の大会には施設や運営スタッフの提供等、積極的な支援をします。
- ・関係団体と連携し、障がい者スポーツの競技会等の開催を支援します。

#### ④本村出身の選手への支援

- ・本村出身選手の競技力向上のため、国または県の指定選手等へは村内施設の優遇使用等の支援をします。
- ・本村出身の全国的・国際的に活躍する選手にはその種目の村民の競技力向上や普及のため、本村との相互協力の場を設けます。また、指導者を目指せる支援や環境の整備を検討します。

#### ⑤トップアスリートとの交流機会の創出

- ・本村にゆかりのあるオリンピックをはじめとするトップアスリートの協力を得て、子どもたちがトップレベルの競技に関心を持ち、挑戦する意欲を喚起します。

### (4) ナショナルトレーニングセンターの機能強化

#### ①機能強化ディレクターとの連携

- ・新たに配置された機能強化ディレクターと連携し、競技者の技術力向上に資するよう施設の機能強化や整備を推進します。

[達成目標：令和6年度]

達成目標	目標値	備考
白馬村スポーツ功労賞受賞者数	8人	H30実績 6名
白馬村スキースポーツ育成振興奨励金交付者数	15人・団体	H30実績 12名・1団体
白馬村競技スポーツ大会出場奨励金交付者数	15人・団体	モニタリング

※白馬村競技スポーツ大会出場奨励金はH31年4月1日より適用。

R2年1月末時点で9名・1団体へ交付。

## 【基本方針④】 地域の特性を活かしたスポーツ推進

白馬村だからこそできるスポーツやスポーツイベントを通して、スポーツをする人、観る人、支える人を増やします。

### 〔現状と課題〕

- ・価値観・ニーズの多様化と国際化が進展しており、対応が求められています。
- ・大会やイベント、アクティビティの種類が増えています。
- ・スポーツイベントの運営ボランティア等へ白馬中学生や白馬高校生等が参加していますが、その機会や参加者が限られています。
- ・登山やウインタースポーツ等、アウトドアスポーツをする人としらない人が二極化しています。
- ・スポーツ合宿等で白馬村を訪れた方と地域のスポーツ活動との接点がありません。

### 〔取り組み事項〕

#### (1) 自然を活かしたスポーツ環境づくり

##### ①スポーツを通じた自然環境に触れる機会の充実

- ・白馬村では自然の中でしか経験できないスポーツが数多くあるので、四季に応じて村民を対象としたイベントの開催や支援を行います。(レベルに応じた登山イベント等)

##### ②自然環境の保護推進

- ・今後もこの貴重な自然環境を活かしたスポーツ活動を継続していくため、他の機関と連携して幅広い世代でスポーツ活動を通じた自然環境保護意識の醸成を図ります。

#### (2) スポーツツーリズムの推進

##### ①スポーツ合宿、観光客の誘致

- ・恵まれた自然環境を活かしたスポーツ合宿や観光客の誘致のため、他の機関と連携して支援するとともに、登山やスキー以外のスポーツ観光客の誘致を推進し、支える意識の醸成を図ります。また、合宿で訪れた団体とスポーツ少年団の連携を図る等、村民の健康や競技力向上につながる取り組みを推進します。

##### ②スポーツイベントの開催・支援

- ・白馬スノーハープクロスカントリー大会や冬季の各種スキー大会等、村外からの誘客に繋がるようなスポーツイベントを開催します。また、村外からのイベント誘致にも力を入れ、継続した活動となるよう支援します。
- ・スポーツイベントや大会へは、中高生から成人まで幅広い年齢層でのスポーツボランティアの参加を促進し、今後さらなる定着化を図ります。

### (3) スポーツを通じた国際交流の推進

#### ①交流機会の創出

- ・国際大会の開催時に世界のトップ選手との交流機会を設けるなど、スポーツを通じた国際交流の推進を図ります。
- ・幼児期のスポーツ教室で英語等を取り入れたプログラムを実施するなど、国際交流に向けた取り組みを支援します。

#### ②学校・団体との連携

- ・学校や関係団体と協力し、国際大会の開催時に観戦する機会、ボランティアとして支える機会の創出や、国際交流事業への参加を支援します。

### (4) スポーツイベントを通じた世代間交流の推進

#### ①積極的な情報発信

- ・大会やイベントに関する情報の発信方法を検討し、積極的に発信することで、出場する人、観戦する人、支える人を増やします。

#### ②参加機会の創出

- ・学校や関係団体と協力して大会やイベントに出場する機会、観戦する機会、支える機会を創出し、世代間交流や地域の一体感の醸成を図ります。

#### [地域の特性を活かした主なスポーツイベント]

- ・白馬スノーハープクロスカントリー大会
- ・白馬国際トレイルラン
- ・JOCジュニアオリンピックカップ全国ユース選抜マウンテンバイク大会
- ・アルプスあづみのセンチュリーライド
- ・ジャンプ等の各種国際大会
- ・各種スキー大会及び記録会
- ・ノルディックスキー子どもの日
- ・村民登山



【ノルディックスキー子どもの日】



【白馬スノーハープクロスカントリー大会】

## 【基本方針⑤】 スポーツ施設の整備及び充実

村内はもとより、村外の利用者のニーズにも応えられるよう整備します。

### 〔現状と課題〕

- ・各施設の老朽化が進んでいます。
- ・各団体より専用競技場の要望が出ています。
- ・スポーツの多様化やスポーツに限らない活動での利用が進んでいます。
- ・雨天対策等含め、屋外スポーツができる施設の要望が出ています。

### 〔取り組み事項〕

#### (1) 公共スポーツ施設の整備・充実

##### ①ニーズに適した施設の整備

- ・村内の公共スポーツ施設はいずれも建設から年数が経過しているため、安全の確保と長寿命化に向け計画的に整備していきます。
- ・多目的利用可能な部屋の充実や冷暖房設備の設置等、新たなニーズに対する整備を検討します。
- ・改修の都度、バリアフリー化等を推進します。
- ・屋外スポーツの雨天対策等施設の整備について検討します。

#### (2) 施設の適正利用及び有効利用

##### ①管理者、利用者相互による適正管理及び利用

- ・常に良好な状態で施設が利用できるよう適正管理に務めます。
- ・利用者においても施設を大事に利用するという意識を持ち、ルールを守ることがもちろんのこと、自主的な清掃等を働きかけます。
- ・施設の利用料やルールの再検討及び周知を推進します。

##### ②管理施設利用状況の公開

- ・施設の有効利用や施設予約の利便性を図るため、施設予約や利用状況（空き状況）の公開等の運用を見直します。

#### (3) スポーツ施設の情報の充実

##### ①施設のリスト化

- ・一般の方も利用できる民間施設も含め、スポーツ施設の一覧表を作成するなど、多くの方が利用しやすい情報発信のあり方を検討します。

## 第4章 基本方針に対する施策推進及び整備

### ■施策の推進

本計画を推進するためには、白馬村をはじめ村民・関係スポーツ団体・学校等がそれぞれの役割を認識し、お互いの立場を尊重しながら各施策を進めていくことが重要です。

本村では、村民や白馬を訪れる人のニーズやスポーツ振興施策の展開状況を把握しながら計画を推進するとともに、「白馬村第5次総合計画」や他の関連する計画との整合性を図りながら、本計画に掲げた基本方針の取り組み事項を計画的に推進していきます。

### ■計画の検証・評価

この推進計画を実効性のあるものとするため、その内容や達成目標について、白馬村スポーツ推進委員会等において点検、評価し、必要に応じて施策や事業、達成目標を見直し、改善を図っていきます。

村民や関係スポーツ団体などの視点に立った計画の推進となるよう、評価結果をもとに5年後の第3次の推進計画に反映します。

## 白馬村スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

〔 令和元年11月27日  
白馬村教委会告示第8号 〕

(設置)

**第1条** スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条の規定により定める白馬村のスポーツ推進に関する計画（以下「計画」という。）の策定に当たり、広く村民の意見を求め、計画に反映させるため、白馬村スポーツ推進計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

**第2条** 策定委員会は、計画の素案を策定し教育委員会に報告する。

(策定委員会の組織等)

**第3条** 策定委員会は、委員11人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1) 学識経験を有する者 2人以内

(2) 村内関係団体を代表する者 7人以内

(3) 公募による村民 2人以内

2 委員の任期は、教育委員会が委嘱した日から前条の規定による報告があった日までとする。

(委員長及び副委員長)

**第4条** 策定委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長及び副委員長は、委員のうちから教育委員会が指名する。

2 委員長は、会務を総理し、策定委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第5条** 策定委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

**第6条** 策定委員会の庶務は、教育委員会事務局生涯学習スポーツ課において処理する。

(その他)

**第7条** この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

**附 則**

この告示は、公布の日から施行する。

第2次白馬村スポーツ推進計画策定委員名簿

(順不同、敬称略)

選出区分	職名等	氏名	備考
1 学識経験者	白馬村立白馬中学校 校長	浅原 昭久	副委員長
2 学識経験者	(一財)白馬村振興公社 事務局長	松澤 忠明	
3 関係団体代表	白馬村スポーツ推進委員会 委員長	横澤 幸一	
4 関係団体代表	白馬村体育協会 会長	山岸 忠	委員長
5 関係団体代表	白馬村スポーツ少年団 本部長	稲田 良太郎	
6 関係団体代表	(一社)白馬村スキークラブ 会長	太谷 陽一	
7 関係団体代表	白馬村シニアクラブ 会長	下川 辰男	
8 関係団体代表	白馬村身体障害者福祉協会 会長	飯島 忠一	
9 関係団体代表	社会福祉法人白馬村社会福祉協議会 事務局長	松澤 宏和	
10 住民代表	公募委員	松沢 斉	
11 住民代表	公募委員	前田 千恵	

事務局	白馬村教育委員会事務局生涯学習スポーツ課 課長	関口 久人	
	白馬村教育委員会事務局生涯学習スポーツ課 係長	柏原 英司	
	白馬村教育委員会事務局生涯学習スポーツ課 主査	内川 直人	

## 策定委員会の検討経過

	年 月 日	経 過
	令和2年1月8日（水）	第1回第2次白馬村スポーツ推進計画策定委員会 ・ 委嘱状交付 ・ 委員長及び副委員長の指名 ・ 委員及び事務局職員紹介 ・ 今後のスケジュールについて ・ 現行の白馬村スポーツ推進計画について ・ 第2次白馬村スポーツ推進計画に係る意見交換について
2	令和2年2月5日（水）	第2回第2次白馬村スポーツ推進計画策定委員会 ・ 第1回委員会の振り返り ・ 第2次白馬村スポーツ推進計画（案）について
3	令和2年2月19日（水）	第3回第2次白馬村スポーツ推進計画策定委員会 ・ 第2回委員会の振り返り ・ 第2次白馬村スポーツ推進計画（案）について
4	令和2年3月19日（木）	教育委員会へ報告 解散

## 白馬村社会体育施設等一覧

### 【社会体育施設】

No.	施設名（所在地）	建築年度	面積 (㎡)	設備等
1	ウイング21 (北城2066番地)	平成10年度	2,396	バスケットボール2面、バレーボール3面、 バドミントン6面、ランニングコース、 トレーニングルーム 等
2	白馬村北部農業者 トレーニングセンター (北城12867番地36)	昭和59年度	768	バスケットボール1面、バレーボール2 面、 バドミントン2面、多目的室 等
3	白馬村南部農業者 トレーニングセンター (神城1744番地1)	昭和61年度	768	バスケットボール1面、バレーボール2 面、 バドミントン2面 等
4	白馬村B&G 海洋センター体育館 (北城2014番地1)	昭和58年度	726	バスケットボール1面、バレーボール2 面、 バドミントン3面 等
5	白馬村北部グラウンド (北城12807番地26)	昭和50年度	16,000	照明、野球・ソフトボール2面、 サッカー2面 等
6	白馬村南部グラウンド (神城5763番地3)	昭和50年度 (平成30年度改修)	14,000	照明、野球1面、ソフトボール2面、 サッカー1面 等
7	白馬村B&G 海洋センタープール (北城12867番地238)	昭和58年度 (平成24年度改修)	1,528	照明、25m×6コース 1面、 幼児用プール10m×6m 1面 等
8	白馬ジャンプ競技場 (北城3596番地)	平成2年度	119,708	ラージヒル1面、ノーマルヒル1面、 リフト 等
9	白馬クロスカントリー競技場 (神城3003番地)	平成8年度	386,000	クロスカントリーコース3コース (4.8km・4.8km・7.8km)、 多目的(ローラースキー ・ランニング)コース 等
10	白馬村グリーンスポーツ施設 (北城265番地)	昭和53年度	168,000	フィールドアスレチック、 ランニングコース、キャンプ場60張、 マレットゴルフ場18ホール、 テニスコート4面 等
11	スポーツアリーナ (北城265番地38)	平成3年度	500	屋内ゲートボール1面、 屋外ゲートボール場3面

※屋内施設には照明を完備

### 【学校施設】

No.	施設名（所在地）	建築年度	面積 (㎡)	設備等
1	白馬北小学校体育館 (北城7078番地)	平成14年度	1,329	バスケットボール2面、 バレーボール2面 等
2	白馬北小学校グラウンド (北城7078番地)	—	7,680	野球1面、ソフトボール2面、 サッカー1面、ジャンプ台 等
3	白馬南小学校体育館 (神城7035番地)	平成15年度	933	バスケットボール2面、 バレーボール2面 等
4	白馬南小学校グラウンド (神城7035番地)	—	8,825	野球1面、ソフトボール2面、 サッカー1面 等
5	白馬中学校グラウンド (北城2180番地)	—	14,218	野球・ソフトボール2面、 サッカー2面 等

## 白馬村社会体育施設等利用者数

(単位：人)

No.	施設名	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	平成 26年度
1	ウイング21	32,010	33,337	28,579	27,278	29,164
2	白馬村北部農業者トレーニングセンター	13,458	16,917	16,923	14,062	22,810
3	白馬村南部農業者トレーニングセンター	5,870	5,399	8,914	5,632	9,657
4	白馬村B&G海洋センター体育館	5,134	10,112	9,380	8,425	8,219
5	白馬北小学校体育館	4,513	4,735	1,764	6,424	9,034
6	白馬南小学校体育館	2,054	1,080	2,820	2,190	2,820
7	白馬村北部グラウンド	20,813	21,770	19,763	24,805	19,048
8	白馬村南部グラウンド	6,852	5,962	5,942	6,498	6,121
9	白馬村B&G海洋センタープール	6,058	6,879	6,652	4,743	6,627
10	白馬ジャンプ競技場	54,673	56,948	49,341	73,041	74,061
11	白馬クロスカントリー競技場	13,886	12,203	14,964	13,312	12,121
	合 計	165,321	175,342	165,042	186,410	199,682

※No.1の施設についてはアリーナ、トレーニングルーム、クライミングウォールの総数

※No.2の施設についてはアリーナと多目的室の総数

※No.4～6の施設については一般開放時間での利用者数

※No.10の施設については一般のリフト利用者及びジャンプ台をトレーニング利用する競技者を併せた数値

地域の特性を活かした主なスポーツイベントに係る参加者数  
(白馬村及び関係団体が運営するもの)

【地域の特性を活かしたスキー大会等】

(単位：人)

No.	イベント名	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	平成 26年度
1	白馬スノーハープクロスカントリー大会	2,239	2,370	2,397	2,121	2,315
2	FISサマーグランプリジャンプ白馬大会(来場者数)	4,300	13,390	6,580	4,240	11,700
3	サマーコンバインドイン白馬	61	97	131	118	63
4	白馬サマージャンプ記録会	47	52	76	48	58
5	サマークロスカントリー白馬記録会	162	205	184	168	194
6	白馬少年スキー大会 クロスカントリー	402	427	417	320	451
7	白馬少年スキー大会 ジャンプ・コンバインド	中止	70	58	64	62
8	白馬少年スキー大会 アルペン	396	391	471	433	708
9	白馬五竜クロスカントリー大会	413	448	435	424	396
10	村民スキー大会	68	103	94	52	97
	合計	8,088	17,553	10,843	7,988	16,044

※エントリー者数

【村民対象のスポーツイベント】

(単位：人)

No.	イベント名	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	平成 26年度
1	白馬村スポーツ祭	707	747	779	781	841

【村内小中学生対象のスポーツイベント】

(単位：人)

No.	イベント名	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	平成 26年度
1	白馬村少年スポーツ祭(小学生)	72	76	73	90	80
2	白馬村少年スポーツ祭(中学生)	19	35	11	47	50
	合計	91	111	84	137	130

白馬村におけるオリンピック・パラリンピック出場選手一覧

【オリンピック】

(敬称略)

開催年	開催回数	開催場所	種目	氏名	出場人数
1952年	第6回	オスロ (ノルウェー)	ノルディック複合、 スペシャルジャンプ、 クロスカントリー	藤沢 良一	1
1968年	第10回	グルノーブル (フランス)	アルペンスキー	丸山 仁也	3
				丸山 寿一	
				大杖 美保子	
1998年	第18回	長野 (日本)	フリースタイル モーグル	上村 愛子	1
2002年	第19回	ソルトレークシティ (アメリカ)	フリースタイル エアリアル	中西 拓	3
			フリースタイル モーグル	上村 愛子	
			スノーボード	宮脇 健太郎	
2006年	第20回	トリノ (イタリア)	クロスカントリースキー	成瀬 野生	3
			ノルディック複合	渡部 暁斗	
			フリースタイル モーグル	上村 愛子	
2010年	第21回	バンクーバー (カナダ)	クロスカントリースキー	成瀬 野生	6
			クロスカントリースキー	柏原 理子	
			ノルディック複合	渡部 暁斗	
			フリースタイル モーグル	西 伸幸	
			フリースタイル モーグル	上村 愛子	
			フリースタイル スキークロス	福島 のり子	
2014年	第22回	ソチ (ロシア)	クロスカントリースキー	成瀬 野生	6
			ノルディック複合	渡部 暁斗	
			ノルディック複合	渡部 善斗	
			スキージャンプ	山田 優梨菜	
			フリースタイル モーグル	西 伸幸	
			フリースタイル モーグル	上村 愛子	
2018年	第23回	平昌 (韓国)	ノルディック複合	渡部 暁斗	4
			ノルディック複合	渡部 善斗	
			フリースタイル モーグル	西 伸幸	
			フリースタイル ハーフパイプ	渡部 由梨恵	

【パラリンピック】

(敬称略)

開催年	開催回数	開催場所	種目	氏名	出場人数
1998年	第7回	長野 (日本)	アルペン立位	丸山 直也	1
2006年	第9回	トリノ (イタリア)	アルペン座位	谷口 彰	2
			アルペン座位	夏目 堅司	
2010年	第10回	バンクーバー (カナダ)	アルペン座位	谷口 彰	2
			アルペン座位	夏目 堅司	
2014年	第11回	ソチ (ロシア)	アルペン座位	夏目 堅司	1
2018年	第12回	平昌 (韓国)	アルペン座位	夏目 堅司	1





## 第2次白馬村スポーツ推進計画

令和2年4月発行

発行・編集 白馬村教育委員会事務局

生涯学習スポーツ課

〒399-9393

長野県北安曇郡白馬村大字北城 7025

TEL 0261-72-5000

E-mail [sports@vill.hakuba.lg.jp](mailto:sports@vill.hakuba.lg.jp)